

令和3年度 寺岡小学校 グランドデザイン

学校教育目標

心豊かで自ら学びたくましく生きる子供の育成

児童

- 明るく素直
- 友達思い
- 優しい心

- 美しい街並の住宅地
- 学校のパートナー
- 学校支援地域本部の力

地域

めざす児童像

自ら学び続ける子供

<育てたい資質・能力>

- 学び方が分かる
- 対話を通して課題解決に向かう
- 生活や他者と結び付けて学習を発展させる

具体的な取組

- ・基礎・基本の確実な習得
- ・考えを伝え合い学び合う授業の展開
- ・読書活動の推進
- ・豊かな体験のある授業の展開
- ・学校支援地域本部との連携による学びの環境づくり

明るく思いやりのある子供

<育てたい資質・能力>

- 自他の良さに気付く
- 相手の気持ちを考えた行動ができる
- 互いを認め合い、協力・協働ができる

具体的な取組

- ・感じ・考え・対話する道徳科の充実
- ・気持ちの良い挨拶、正しい言葉遣いの奨励
- ・コミュニケーション力の育成
- ・いじめ防止に向けた継続的な取組
- ・個に応じ、個を生かす特別支援教育の重視
- ・異学年集団を通じた人格形成

心身ともにたくましい子供

<育てたい資質・能力>

- 健康・安全に暮らすための知識を持つ
- 約束やルールを守る
- 苦手なことにも挑戦する

具体的な取組

- ・外遊びの推奨・体力向上の取組（なわとび）
- ・命を大切に授業の展開
- ・自己肯定感を高める授業、気持ちをコントロールできるための授業の展開
- ・仙台版防災教育の充実
- ・感染防止を意識できる健康教育

今年度の重点目標【相手を思いやり、互いに認め合う児童の育成】

読書活動の推進

協働型学校評価の重点目標

1日30分以上読書に親しむ児童の割合を80%以上にする

道徳教育の推進

【重点目標】

- ・相手に対する思いやりの心を持ち、親切にする児童を育てる。
- ・生命ある全てのものをかけがえのないものとして尊重し、大切に児童を育てる。
- ・自分の意思と目標を持って、くじけず努力し、自分を向上させる児童を育てる。

〈あらゆる場における教育〉〈家庭・地域との連携〉

伝え合う力の育成

地域とともに歩む学校

◎学校支援地域本部の後押し ◎各方面からの支援

寺岡・紫山町内会、寺岡・紫山社会福祉協議会、寺岡おやじの会、寺岡中学校、寺岡市民センター、寺岡児童センター、学区内外の高校・大学・幼稚園・保育園・企業、そして地域の各種ボランティア等の多くの方々との連携

地域

学校

家庭